

三重県企業国際展開推進協議会 第2回企画運営委員会

議事次第

日時：平成26年8月5日（火） 15時～

場所：三重県勤労者福祉会館 5階 第2教室

開会あいさつ

- 1 「三重県企業国際展開推進協議会」の部会及び「みえ国際展開推進連合協議会（仮称）」の運営について 資料1

- 2 海外ミッション団（北米、アセアン・インド）の派遣について 資料2-1、2-2

- 3 台湾との産業連携推進プランについて 資料3

- 4 その他
 - 1) 第1回企画運営委員会における委員からのご意見に対する対応について 資料4

 - 2) 「三重県企業国際展開推進協議会」会員名簿（平成26年8月4日現在） 資料5

三重県企業国際展開推進協議会「第2回企画運営委員会」出席者名簿

氏名	団体名	役職	出欠
浅野章	株式会社第三銀行	取締役 営業本部副本部長	欠
新井剛史	独立行政法人日本貿易振興機構 三重貿易情報センター	所長	出
井野和正	三重県商工会連合会	戦略室長	出
後藤陽	三重県信用金庫協会	桑名信用金庫 常務理事・融資部長	出
佐久間裕之	三重県中小企業団体中央会	会長	出
中川勝敬	三重県アセアンビジネスサポートデスク	野村証券株式会社 津支店長	欠
西場康弘	三重県経営者協会	専務理事 兼事務局長	欠
西村訓弘	国立大学法人三重大学	副学長 (社会連携担当)	欠
藤本和弘	三重県商工会議所連合会	専務理事	出
南川勤	三重県中小企業家同友会	理事	欠
森本眞之	株式会社商工組合中央金庫 津支店 《平成26年8月より支店長交代》	支店長	出
山崎計	株式会社百五銀行 (兼 三重県中国ビジネスサポートデスク)	国際営業部長	欠
山本博也	株式会社三重銀行	取締役 常務執行役員 営業統括部長	欠
永田慎吾	公益財団法人三重県産業支援センター	常務理事兼 事務局長	出
廣田恵子	三重県	雇用経済部長	出

(敬称略/五十音順)

「三重県企業国際展開推進協議会」の部会及び「みえ国際展開推進連合協議会（仮称）」の運営について

＜部会（国・地域別）＞

1. 国・地域における、産業等についての文献調査、ニーズ・課題についての事前調査（現地調査）を実施・分析した上で、どういった分野に着目すべきかを事務局にて仮定。
 - 部会にてブラッシュアップ。
 - 知事ミッションを実施し、企業に相手国・地域の課題・ニーズを肌で感じてもらうとともに、行政間等のネットワークを構築する。
2. ①調査・分析（相手国・地域の産業構造、需要動向、得意分野、不得意分野、課題・ニーズの詳細把握）を実施するとともに、②県内企業のニーズ・課題を整理。
3. ①分野・テーマを絞り込むとともに、②県内企業のニーズ・課題に対応する策を検討。
4. 分野・テーマに応じた企業を選抜（事務局から提案するほか、企画運営委員会の各団体等からの推薦により、企業を選抜）。
5. ①選抜企業によるミッション団の派遣（大学間、支援機関間、企業間ネットワークの構築）
②県内企業のニーズ・課題に対応する策を実施（次年度の予算化を検討。）
6. ミッション内容を企業国際展開推進協議会から、連合協議会に提案。

※インドなどこれから連携を模索する場合は、1. から

※北米、台湾、ASEAN など、既に行政間 MOU を締結している場合などは、2. から

＜部会（分野別）＞

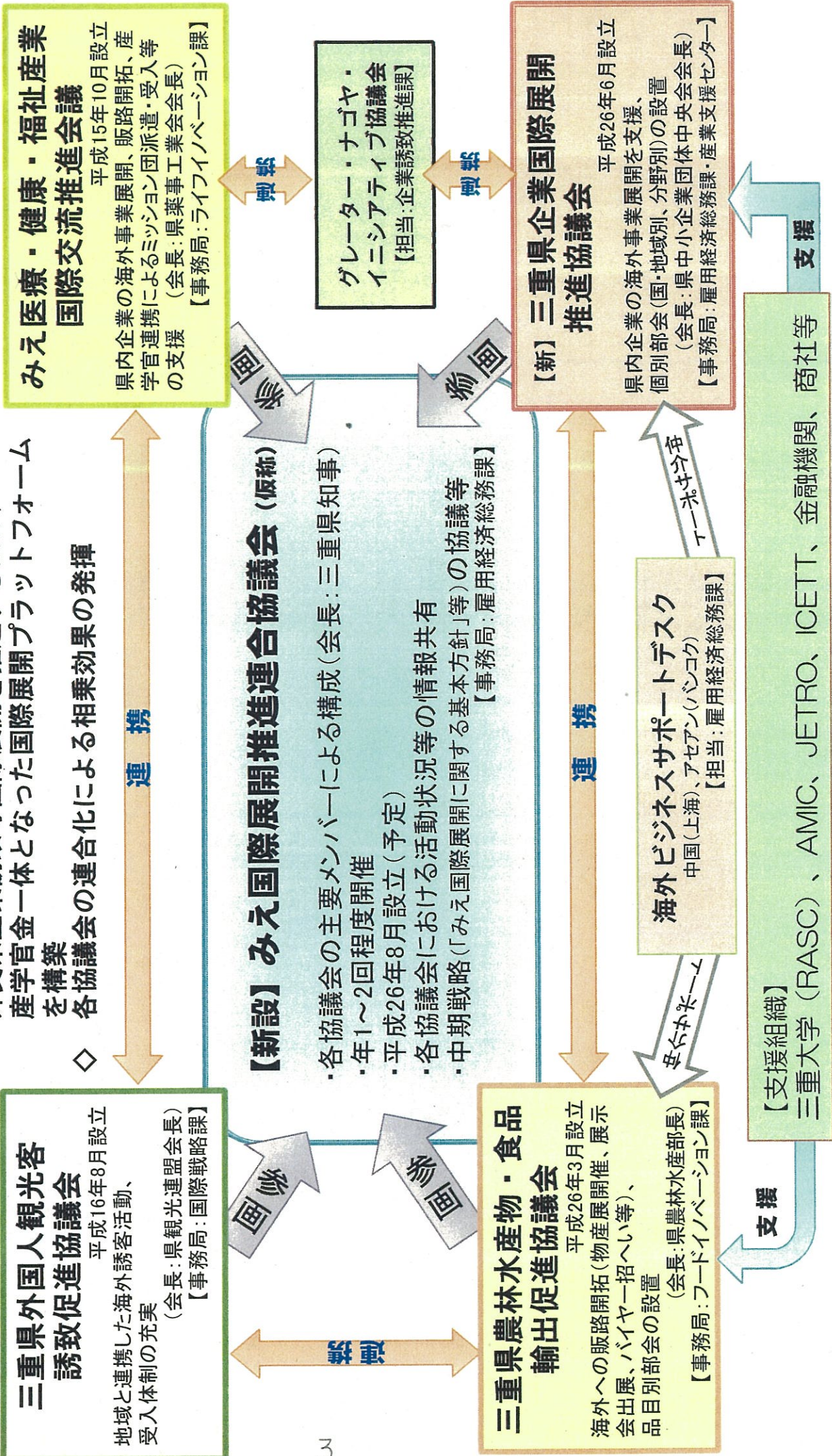
国・地域別の部会の参加者が多くなる等、分野別に議論した方が効率的効果的だと推察される場合、必要に応じて分野別の部会を設置する。

＜連合協議会＞

総合的・効果的なオール三重のミッションとするため、企業国際展開推進協議会・部会で提案するミッションに対して、相乗りして実施できる内容を各協議会から提案してもらい、連合協議会で議論、ブラッシュアップし、連合協議会のミッション（＝知事ミッション）としてオーソライズする。

三重県産業の国際展開推進体制の整備 ～「みえ国際展開に関する基本方針」の具現化に向けて～

- ◇ 県内企業等の海外展開（投資・輸出）、海外誘客、外資系企業誘致等国際展開を推進するため、産学官金一体となった国際展開プラットフォームを構築
- ◇ 各協議会の連合化による相乗効果の発揮



U

平成 26 年 7 月

三重県北米経済産業交流ミッションのご案内

三重県 雇用経済部

北米は、世界最大の市場であると同時に、多くの競争力あるグローバル企業が集積しており、そこではイノベティブな企業活動等が行われています。こうした世界経済の中心と言える北米との企業や研究機関の交流・連携を進めることは重要であり、世界市場、特に中国やインド等の今後の成長が見込まれるアジア市場をターゲットとした事業展開を図る上では、互いの地域の強みを生かしたグローバル連携を促進することがキーとなります。

三重県では、航空機、自動車、工作機械等のものづくり技術や、ライフサイエンス分野における特区等の強みを生かし、北米からの「企業誘致」や、「アジア市場へのグローバル展開」を戦略的に進めるため、適切なパートナーとの交流・連携を進めることとしています。

昨年実施した北米における経済産業交流ミッションでは、航空機産業やライフサイエンス・医療分野などが主要産業であるワシントン州政府や、航空機分野等の人材育成機関であるサウスシアトル・カレッジ（SSC、旧 SSCC：旧サウスシアトル・コミュニティ・カレッジ）、現地企業（ボーイングなど）とのネットワーク構築を図ったところです。

今年度は、産業分野等におけるワシントン州との交流・連携をより強固なものとするを目的として、ワシントン州政府との MOU の締結や、SSC との具体的な人材育成プログラム実施の基本的な合意、航空機分野の現地企業との交流会などを行うため、「三重県北米経済産業交流ミッション」を派遣することとしました。

また併せて、テキサス州（サンアントニオ市）についても、航空機、自動車、ライフサイエンス等の産業、スポーツ等における交流・連携を進めるを目的として、サンアントニオ市政府との交流・連携に関する基本的な合意、研究機関の視察などを行います。

こうしたことから、「三重県北米経済産業交流ミッション」への参加希望者を以下のとおり募集しますので、北米（ワシントン州、テキサス州サンアントニオ市）との交流・連携に関心のある方々のお申し込みをお待ちしています。

【期 間】 平成 26 年 8 月 24 日（日）～ 30 日（土）

【訪問先】 ワシントン州：シアトル市、テキサス州：サンアントニオ市

【行 程】 裏面「行程表」参照

【主 催】 三重県企業国際展開推進協議会、みえ医療・健康・福祉産業国際交流推進会議、
三重県農林水産物・食品輸出促進協議会、三重県外国人観光客誘致促進協議会

【対 象】 上記主催 4 協議会の会員で、北米（ワシントン州、テキサス州サンアントニオ市）との交流・連携に関心のある県内企業、団体等

【申込締切】 平成 26 年 7 月 28 日（月）

【その他】

- ・ 部分的な参加も可能ですので、ご相談ください。
- ・ 渡航費、現地移動費・宿泊費、食費、その他旅程に係る一切の経費については、参加者ご負担となり、旅行会社等へお支払いいただくこととなります。
- ・ なお、参加者負担額については、実費負担となるため、現時点では金額は確定していませんが、全行程参加の場合、エコノミークラス利用で約 50 万円、ビジネスクラス利用で約 100 万円の見込みです。

【お申し込み・お問い合わせ先】

三重県 雇用経済部 雇用経済総務課 政策推進・国際展開班 宮崎、前川

Tel: 059-224-2499 Fax: 059-224-3024 E-mail: kaigai@pref.mie.jp

三重県北米経済産業交流ミッション ミッション行程表（予定）

日程	都市	内 容	宿 泊
1 8月24日 (日)	名古屋 シアトル	中部国際空港発 (成田経由) シアトル タコマ空港着	シアトル
2 8月25日 8月26日 (月、火)	シアトル	<ul style="list-style-type: none"> ・ワシントン州政府への訪問 ・SSC (旧 SSCC) への訪問 ・航空機分野の現地企業との交流会 (日本企業からのプレゼンなど) ・ワシントン大学への訪問 (ライフサイエンス、医療分野) ・伊賀牛等のPRレセプション 他 	シアトル
3 8月27日 (水)	シアトル サンアントニオ	シアトル タコマ空港発 サンアントニオ空港着 <ul style="list-style-type: none"> ・サンアントニオ市政府への訪問 	サンアントニオ
4 8月28日 (木)	サンアントニオ	<ul style="list-style-type: none"> ・テキサス大学への訪問 (ライフサイエンス、医療分野) ・サウスウエスト研究所 (航空機分野等) へ訪問 ・航空機分野等の現地産業クラスターの視察 他 	サンアントニオ
5 8月29日 (金)	サンアントニオ	サンアントニオ空港出発	
6 8月30日 (土)	名古屋	(成田経由) 中部国際空港着	名古屋

※上記スケジュールは予定であり、内容が変更となる場合があります。

平成 26 年 7 月

三重県アセアン・インド経済産業交流ミッションのご案内

三重県企業国際展開推進協議会

インドは、12 億人を超え、中国に次ぐ人口を抱える市場と高い経済成長から新たな成長市場として有望視されており、日系企業の事業展開も急速に増加しています。

また、タイ、マレーシアは、シンガポールとともにアセアン経済の中心として発展を遂げており、製造業を中心に既に進出している日系企業が数多くあるとともに、所得向上や親日感情等の面から県内製品の市場としても期待できます。

このため、三重県では、平成 24 年度から「三重県アセアンビジネスサポートデスク」をタイ・バンコクに設置し、県内企業のアセアン地域への事業展開を支援するとともに、平成 25 年 11 月にはタイ投資委員会（BOI）との間で産業連携に関する覚書（MOU）を締結するなど現地とのネットワークの構築を進めてきました。

今回、長期的な視点から次なる成長市場としてのインドの可能性を探るとともに、アセアンにおいてこれまで培ってきたネットワークを強化し、タイ、マレーシア等アセアン市場への事業展開・販路開拓を促進することを目的として、「三重県アセアン・インド経済産業交流ミッション」を派遣することとしました。

こうしたことから、「三重県アセアン・インド経済産業交流ミッション」への参加希望者を以下のとおり募集しますので、アセアン、インド等の新興国市場への事業展開・販路開拓に関心のある方々のお申し込みをお待ちしています。

【期 間】 平成 26 年 9 月 7 日（日）～13 日（土）

【訪問先】 インド：ニューデリー、バンガロール

タイ：バンコク マレーシア：クアラルンプール

【行 程】 裏面「行程表」参照

【主 催】 三重県企業国際展開推進協議会、みえ医療・健康・福祉産業国際交流推進会議、
三重県農林水産物・食品輸出促進協議会、三重県外国人観光客誘致促進協議会

【対 象】 上記主催 4 協議会の会員で、アセアン・インド等の新興国市場への事業展開・
販路開拓に関心のある県内企業、団体等

【申込締切】 平成 26 年 8 月 1 日（金）

【その他】

インド、タイまたはマレーシアについて、部分的な参加も可能ですので、ご相談ください。
渡航費、現地移動費・宿泊費、食費、その他旅程に係る一切の経費については、参加者ご負担となり、旅行会社等へお支払いいただくこととなります。

なお、参加者負担額については、実費負担となるため、現時点では金額は確定していませんが、全行程参加の場合、エコノミークラス利用で約 80 万円、ビジネスクラス利用で約 100 万円の見込みです。

【お申し込み・お問い合わせ先】

三重県 雇用経済部 雇用経済総務課 政策推進・国際展開班 伊藤、久保
(三重県企業国際展開推進協議会事務局)

Tel: 059-224-2499 Fax: 059-224-3024 E-mail: kaigai@pref.mie.jp

三重県アセアン・インド経済産業交流ミッション ミッション行程表（予定）

日 程	都 市	内 容	宿 泊
1 9月7日 (日)	名古屋 ニューデリー	中部国際空港発 インディラガンジー国際空港（デリー）着	ニューデリー
2 9月8日 (月)	ニューデリー	インド連邦政府機関訪問 現地商工団体との意見交換 現地日系企業団体との意見交換 現地企業・工場等訪問	ニューデリー
3 9月9日 (火)	ニューデリー バンガロール	インディラガンジー国際空港（デリー）発 バンガロール国際空港着 ブリーフィング カルナタカ州政府機関訪問 現地日系企業団体との意見交換	バンガロール
4 9月10日 (水)	バンガロール	現地企業・工場等訪問 ビジネスセミナー・交流会 バンガロール国際空港発	(機内泊)
5 9月11日 (木)	バンコク	スワンナプーム国際空港着 タイ政府機関等訪問 現地企業とのネットワーキング商談会 スワンナプーム国際空港発 クアラルンプール国際空港着	クアラルンプール
6 9月12日 (金)	クアラルンプール	イオンマレーシア「三重県フェア」訪問 現地進出三重県企業訪問 クアラルンプール国際空港発	(機内泊)
7 9月13日 (土)	名古屋	中部国際空港着	-

※上記スケジュールは予定であり、内容が変更となる場合があります。

台湾と三重県の産業連携推進プラン (案)

台日産業連携推進オフィス 三 重 県

- 一. 制定の趣旨
- 二. 産業連携の目的
- 三. 産業連携の実行体制
- 四. 連携の方法（1）
- 五. 連携の方法（2）
- 六. 推進スケジュール

一、制定の趣旨

- TJPOと三重県が交わした「産業連携に関する覚書」の内容を明確化し、連携を強化する。
- 覚書の内容を具体的な取組として実行に移し、両者の協力関係を持続的に拡大する。
- 双方の産業や市場に関する調査・分析を行い、両者が具体的な連携テーマ（例：食品加工産業、機械、バイオテクノロジー、医薬品等）を選定し、取組として実行する。

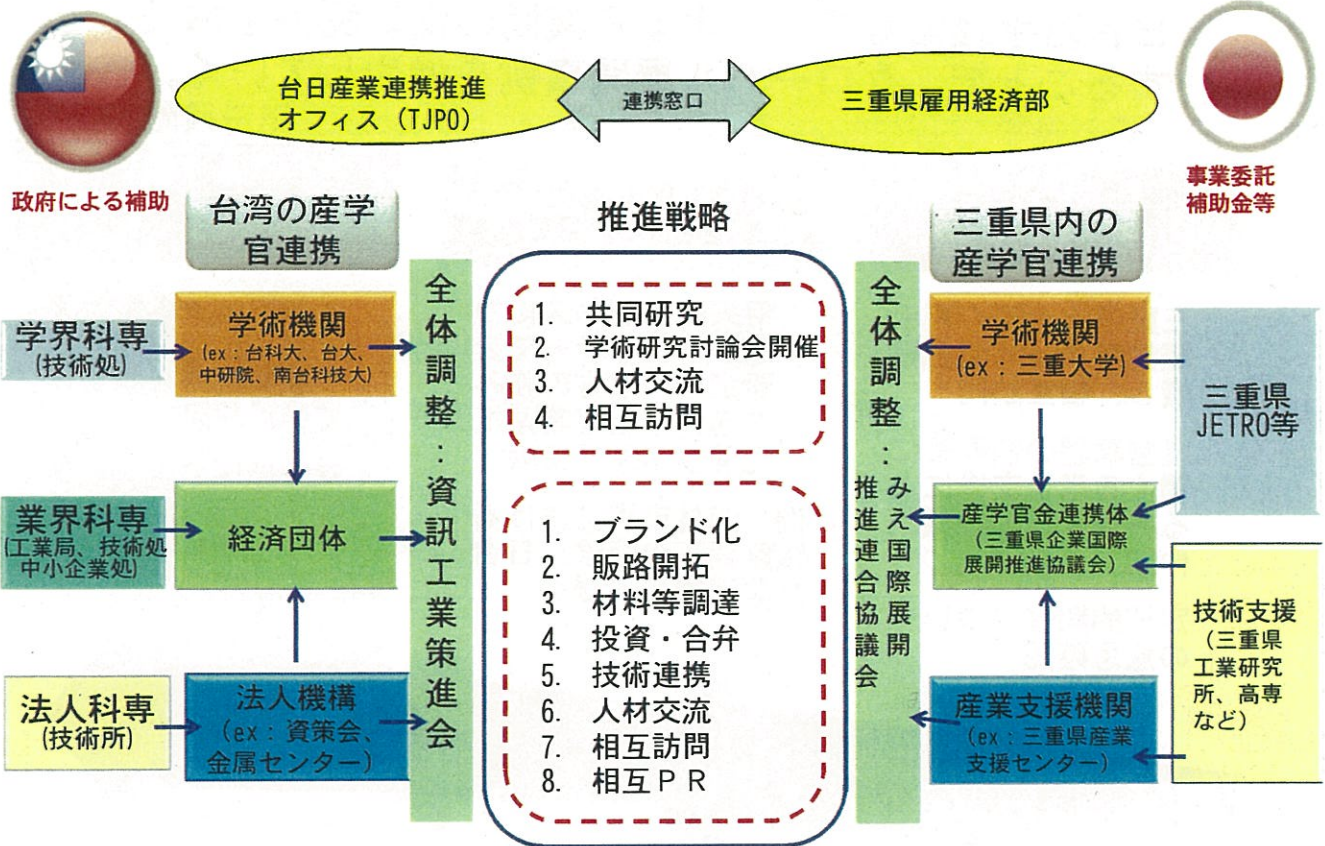
台日双方の持つ強みで相互補完

中国大陸などグローバル市場を共同開拓

二、産業連携の目的



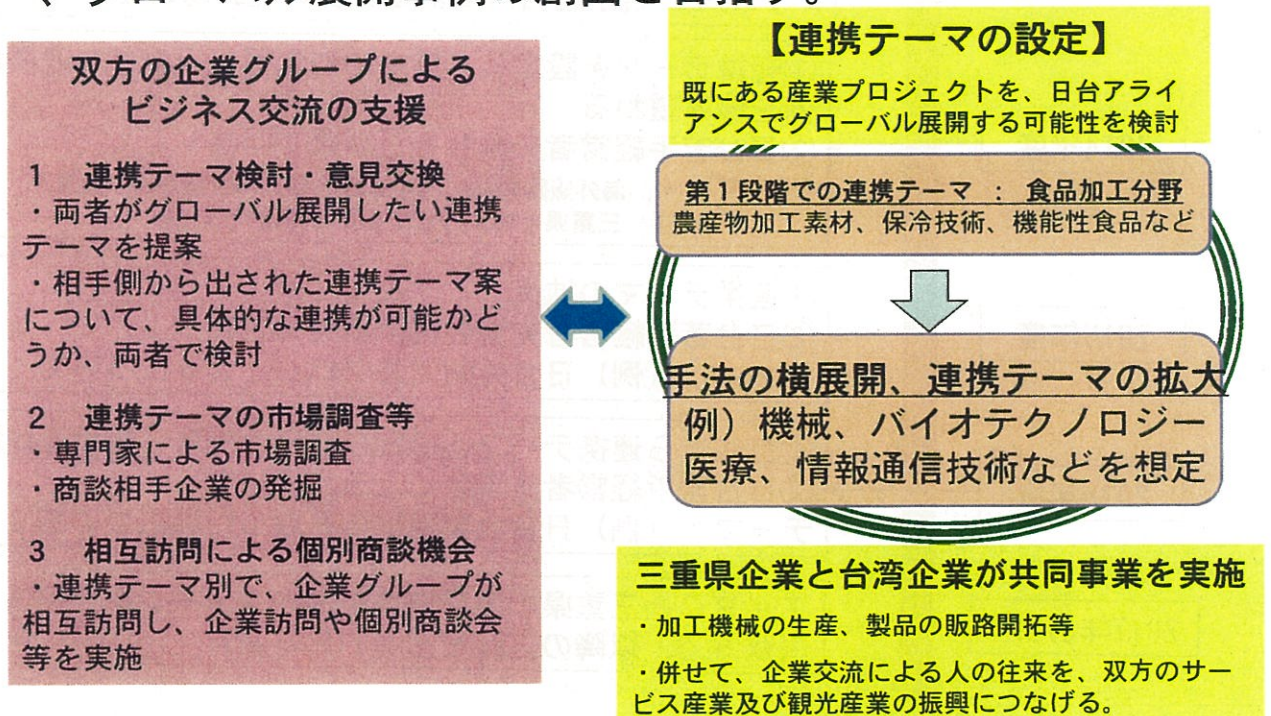
三、産業連携の実行体制



5

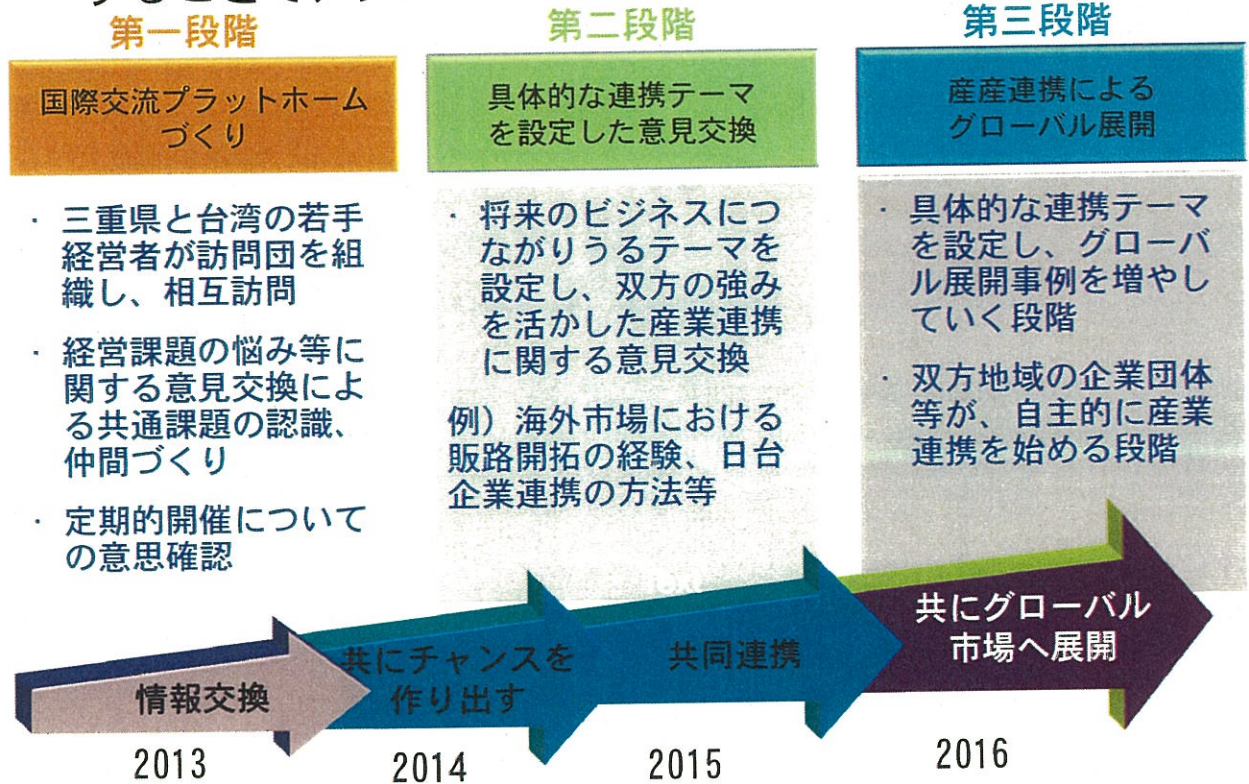
四、産業連携の方法 (1)

両者の持つネットワークを活用し、連携テーマ別の企業群による相互訪問・個別商談等の機会を持つことで、グローバル展開事例の創出を目指す。



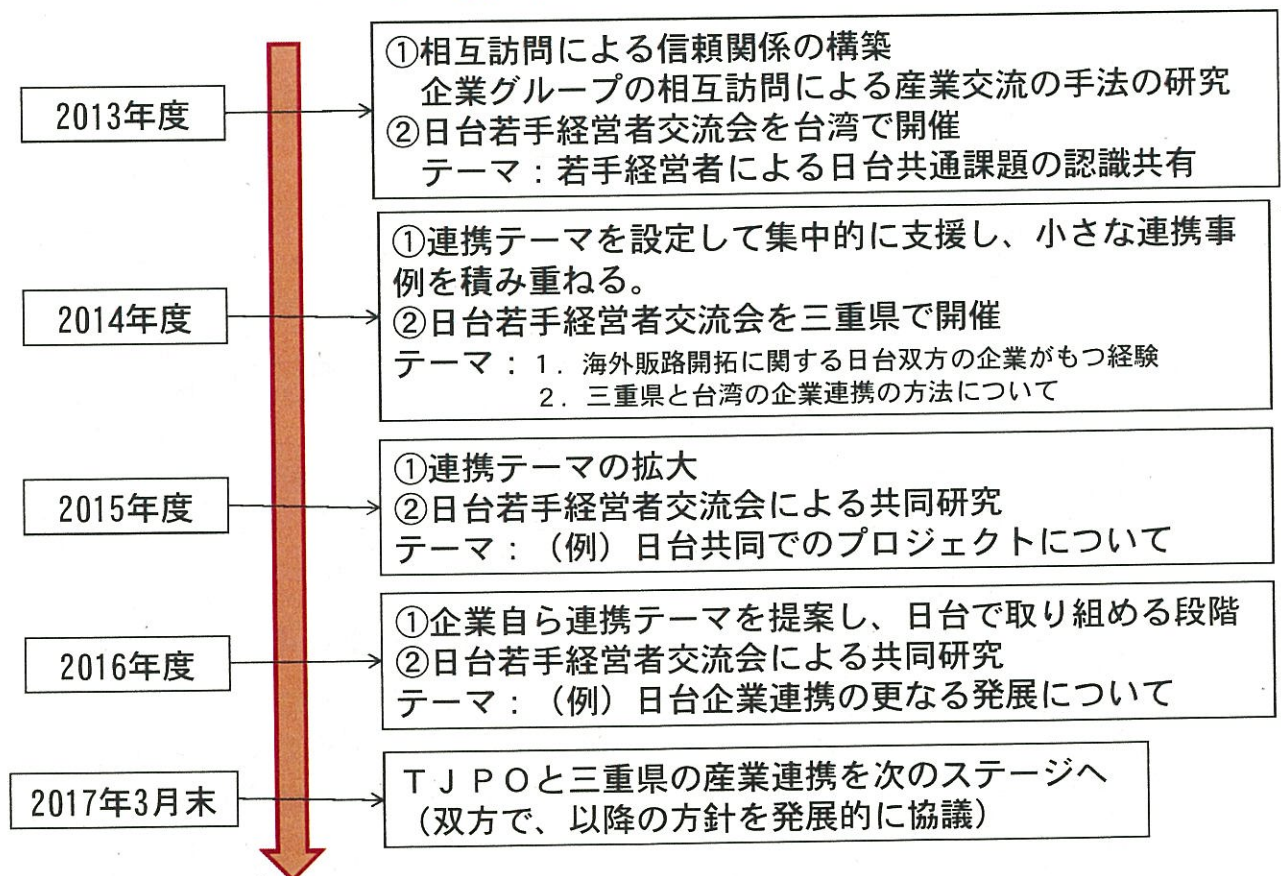
五、産業連携の方法（２）

日台若手経営者交流による企業間の信頼関係を構築することで、グローバル展開事例を増やしていく。



7

六、推進スケジュール



8

第1回企画運営委員会における委員からのご意見に対する対応について

	委員からのご意見	対応方針
1	<ul style="list-style-type: none"> ・会員募集にあたっては、内容を簡潔に、協議会加入のメリットをしっかりと伝えて勧誘してほしい。 ・会員募集の際に説明できるよう、協議会のメリットを示してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会加入のメリットについて、「ビジネス機会創出・販路拡大」「ネットワーク構築」「情報共有」の3つの項目でまとめました。 ・メリットを会員募集チラシに掲載し、新たなチラシを用いて企業訪問の際に入会の働きかけを行っています。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・IT産業などのサービス産業の扱いをどうするのか。 ・サービス産業は幅広く、ある程度落とし込んで議論していく必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・IT関連や人材派遣などサービス産業に携わる企業も会員として加入しています。 ・今後、こうした会員が加わった部会での議論を踏まえ、会員ニーズに応じた取組を行っていきます。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・農林水産や海外誘客の協議会とダブらない、あるいは共同でできるよう調整があるのではないかと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「みえ国際展開推進連合協議会（仮称）」を、本協議会のほか、外国人観光客誘致促進協議会、農林水産物・食品輸出促進協議会、医療・健康・福祉産業国際交流推進会議の4つの協議会で設立することとしており、この連合協議会において、各々の協議会の活動状況を情報共有するとともに、海外ミッション団派遣など共同で実施できる事業を進めていきます。

三重県企業国際展開推進協議会会員募集

～国際展開に関心のある企業・団体等の皆さんを募集します！～

近年、人口減少社会の到来や国内需要の減退等により国内市場の大幅な伸びは難しい状況となる一方で、海外においては、新興国を中心に経済成長を遂げており、今後ますます購買力が拡大すると見込まれていることから、企業の成長には積極的に海外の需要を取り込んでいくことが重要です。

しかしながら、県内企業の国際展開の取組状況は、県外企業に比べて全般的に低い状況にあることから、県内経済の底上げのためには、県内企業の国際展開の促進が喫緊の課題となっています。

このため、国際展開に関心のあるさまざまな県内企業に加えて、経済団体、産業支援機関、金融機関、大学等の学術研究機関、行政等が幅広く参画し、産学官金が一体となった「オール三重」で県内企業等の国際展開を推進する「三重県企業国際展開推進協議会」を設立しました。

■協議会の概要

【対象会員】

国際展開に関心を有する県内に本社、事業所等を有する企業、大学、団体、地方自治体 等

【会費等】

入会金・年会費等は不要(ただし、各協議会事業に参加する際に要する経費は会員負担となります。)

【部会等】

協議会全体会でのセミナー等による情報交換・共有のほか、会員の皆さんの希望により国・地域別、分野別等の部会を設置して、部会ごとの事業に取り組んでいきます。

■事業概要

協議会事業

・海外ミッション派遣

海外へ共同でミッション団を派遣し、現地政府・企業等とネットワークを構築



部会事業

・共同出展事業

ジェットロ等と連携し、海外見本市等へ共同出展



・バイヤー招聘事業

ジェットロ等と連携し、海外バイヤー等を招聘し、商談会を開催



・調査研究事業

海外のニーズや法制度・規制等を共同で調査・研究



メリット1

ビジネス機会創出 ・販路拡大

- ・行政間(県と外国地方政府等)のコネクション構築によりビジネスしやすい環境を整備
- ・1社単独ではなかなか踏み込めない海外展示会の共同出展や海外バイヤー招聘事業に参加し自社PRが可能

メリット2

ネットワーク構築

- ・企業間の連携により共通のニーズや課題をもつ企業が集まり、共同事業に取り組むことで事業効率化を図るチャンス
- ・海外事業展開時の課題やニーズを共有し、産学官金一体となってそれに対応する事業を検討・展開

メリット3

情報共有

- ・国、県、ジェットロ等の情報を、一元的に協議会ネットワークで発信するので、情報が得られやすい
- ・会員交流の中から、ネット情報よりも生きた情報を得られやすい

協議会の入会等に関するお問い合わせはこちら

[三重県企業国際展開推進協議会事務局]

E-mail: kaigai@pref.mie.jp

(三重県雇用経済部雇用経済総務課)

(公益財団法人三重県産業支援センター)

〒514-8570 三重県津市広明町13番地

〒514-0004 三重県津市栄町1丁目891

Tel: 059-224-2499 Fax: 059-224-3024

Tel: 059-228-7283 Fax: 059-228-3800

担当: 太田、久保、伊藤

担当: 種瀬

「三重県企業国際展開推進協議会」会員名簿(五十音順)

平成26年8月4日現在

No.	名称	所在地	備考
1	旭電気株式会社	四日市市	
2	旭鍍金株式会社	津市	
3	あづまフーズ株式会社	三重郡菟野町	
4	株式会社アベックス	桑名市	
5	アルコ株式会社	津市	
6	株式会社アレクシード	津市	
7	伊勢金型工業株式会社	伊勢市	
8	株式会社伊勢萬	伊勢市	
9	伊藤工機株式会社	四日市市	
10	株式会社イトジュ	四日市市	
11	株式会社稲藤	四日市市	
12	井村屋グループ株式会社	津市	
13	株式会社医用工学研究所	津市	
14	株式会社ウエスギ	四日市市	
15	上野商工会議所	伊賀市	
16	株式会社エクストラコミュニケーションズ	津市	
17	エバ工業株式会社	員弁郡東員町	
18	有限会社ゑびや	伊勢市	
19	株式会社オオコーチ	松阪市	
20	株式会社大戸	松阪市	
21	有限会社OFFICE ZPI	鈴鹿市	
22	株式会社オンテック	大阪府吹田市(名張工場あり)	
23	北伊勢上野信用金庫	四日市市	
24	株式会社北岡鉄工所	伊賀市	
25	紀北信用金庫	尾鷲市	
26	銀河電機工業株式会社	三重郡川越町	
27	株式会社クラユニコーポレーション	津市	
28	桑名商工会議所	桑名市	
29	桑名信用金庫	桑名市	設立発起人 (※三重県信用金庫協会会長として)
30	株式会社ケイディーエンジニア	桑名市	
31	江南化工株式会社	四日市市	
32	国立大学法人三重大学	津市	設立発起人
33	株式会社サカキL&Eワイズ	松阪市	
34	指勘建具工芸	三重郡菟野町	
35	佐治陶器株式会社	四日市市	
36	サンジルシ醸造株式会社	桑名市	
37	株式会社サンヒル	松阪市	
38	ジャパンマテリアル株式会社	三重郡菟野町	
39	株式会社商工組合中央金庫 津支店	津市	
40	株式会社商工組合中央金庫 四日市支店	四日市市	
41	株式会社シリックス	四日市市	
42	株式会社新明和機工	四日市市	
43	株式会社スエヒロEPM	四日市市	
44	独立行政法人国立高等専門学校機構 鈴鹿工業高等専門学校	鈴鹿市	
45	株式会社スタッフブリッジ	四日市市	
46	住友電装株式会社	四日市市	
47	株式会社誠文社	四日市市	

No.	名称	所在地	備考
48	株式会社第三銀行	松阪市	設立発起人
49	ダイソウ工業株式会社	津市	
50	太陽化学株式会社	四日市市	
51	株式会社TAKAI	鈴鹿市	
52	株式会社高橋総合経営	桑名市	
53	津商工会議所	津市	
54	株式会社ディーグリーン	北牟婁郡紀北町	
55	株式会社東亜機工	桑名市	
56	東海アツミテクノ株式会社	津市	
57	東邦エンジニアリング株式会社	四日市市	
58	中山水熱工業株式会社	鈴鹿市	
59	株式会社ナベル	伊賀市	
60	株式会社日本政策金融公庫 津支店	津市	
61	日本貿易振興機構(ジェトロ) 三重貿易情報センター	津市	
62	橋本電子工業株式会社	松阪市	
63	万協製薬株式会社	多気郡多気町	
64	株式会社萬来トレーディングコンサルタント	四日市市	
65	株式会社ビーイング	津市	
66	株式会社光機械製作所	津市	
67	有限会社ピネード	津市	
68	株式会社百五銀行 (三重県中国ビジネスサポートデスク)	津市	設立発起人
69	株式会社百五経済研究所	津市	
70	株式会社福井	桑名市	
71	扶桑工機株式会社	桑名市	
72	松井機工有限会社	度会郡玉城町	
73	株式会社まるゑい	四日市市	
74	三重化学工業株式会社	松阪市	
75	株式会社三重銀行	四日市市	設立発起人
76	三重金属工業株式会社	津市	
77	三重県	津市	設立発起人
78	三重県アセアンビジネスサポートデスク	津市	
79	三重県経営者協会	津市	設立発起人
80	公益財団法人三重県国際交流財団	津市	
81	公益財団法人三重県産業支援センター	津市	設立発起人
82	三重県商工会議所連合会	津市	設立発起人
83	三重県商工会連合会	津市	設立発起人
84	三重県中小企業家同友会	四日市市	設立発起人
85	三重県中小企業団体中央会	津市	設立発起人
86	三重信用金庫	松阪市	
87	三重電子株式会社	多気郡明和町	
88	三鈴工機株式会社	四日市市	
89	三井住友海上火災保険株式会社 三重支店	四日市市	
90	株式会社みつわポンプ	員弁郡東員町	
91	ミナミ産業株式会社	四日市市	
92	有限会社ヤマヒ商店	桑名市	
93	四日市商工会議所	四日市市	

前回提出時点(6月10日) 会員数 : 56